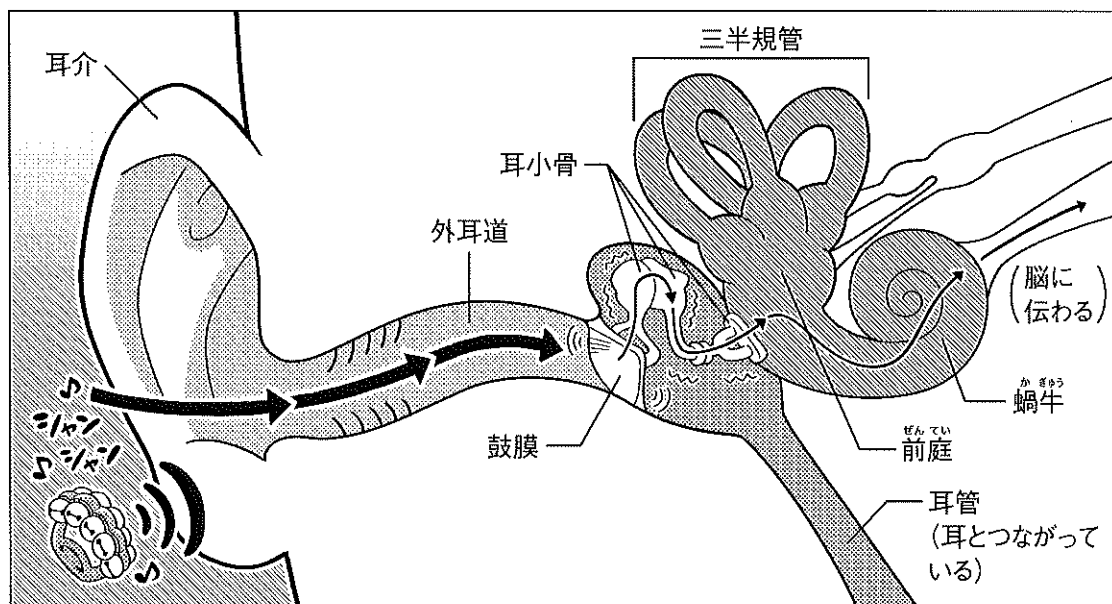


ほけんニュース

音を聞き、体のバランスを保つ 耳を大切にしましょう

3月3日は耳の日です。耳には、2つの大きな役割があります。それは、音を聞くことと体のバランスを保つことです。ここでは、耳の仕組みや働きについて見ていきます。



音を聞く役割を持つ耳

人の耳は、空気の振動を音として聞き取っています。「耳介」で集められ、「外耳道」を通ってきた音は、「鼓膜」を振動させます。この振動は、中耳内の鼓膜に接している耳小骨と呼ばれる3つの骨（つち骨、きぬた骨、あぶみ骨）へ伝わります。さらに振動は、内耳の「蝸牛」へと伝えられ、内耳神経によって、情報が脳に届き、音を感じます。

※音の伝わり方を上図の→で示しています。

体のバランスをとる耳

耳には、体のバランス（平衡感覚）をとる働きがあります。体の動きの変化を感じるのは、前庭と三半規管です。

わたしたちは、重力の中で生活しているため、重力の方向と体の上下をそろえるように姿勢を調整しています。飛んだり、回転したりした時には、体のバランスがくずれたと感じます。すると体の安定を保とうとして、バランスをとるための動きが耳の奥で行われます。

もしかしたら 耳の病気かも 気をつけたい6つのポイント

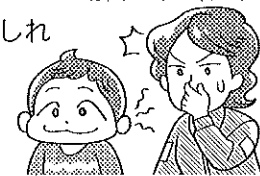
■呼びかけても気がつかない

後ろから呼びかけた時に、ほかの子どもたちには聞こえているのに気づいていない場合や、正面から小さな声で話した時に口元を真剣に見つめているようすが見られる場合は、病気の可能性があります。

疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳がくさい(臭う)

急に耳が臭うようになった場合は、耳だれや耳の炎症があるかもしれません。また、耳の周囲を洗っていないために臭うこともあります。



疑われる病気→中耳炎、外耳炎、外耳道異物

■声大きい

人は、自分が聞いて心地よい大きさの声で話します。子どもが大きい声で話す時はそれが自分にとって一番聞きやすいことから、聞こえが悪いことが心配されます。

疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳をよく触る

耳をかゆがる、詰まった感じを訴えるなど、耳に何か気になることがあるために、耳をよく触っている場合があります。このような仕草がないか、注意しましょう。

疑われる病気→滲出性中耳炎、外耳炎、外耳道異物

■聞き間違いが多い

何度も聞き返す場合や、え？聞き間違いが多い場合には、聞こえが悪いことが心配されます。



疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳だれ、湿疹がある

耳だれや湿疹などで、耳の痛みを訴えている場合には注意します。ただし、慢性中耳炎の場合の耳だれには、痛みはありません。

疑われる病気→中耳炎、外耳炎、外耳道異物

3月1日～7日は子どもの予防接種週間

予防接種の打ち忘れはありませんか？



来月は進級・進学を迎えます。忘れている予防接種（定期接種）などはありませんか？

定期接種は、決められた期間であればほとんどの場合、自治体の負担で無料で受けることができます。MR（麻しん風しん）ワクチンは、2回接種が必要で、2回目は就学前の1年間で接種することが推奨されています。母子健康手帳などを確認してみましょう。